

## 疥癬の感染防止対策のポイント ～通常疥癬・角化型疥癬～



石川県院内感染対策支援ネットワーク会議  
公立松任石川中央病院  
感染管理認定看護師 嶋田 由美子

## 潜伏期間

- 潜伏期間は約4～6週間である  
角化型疥癬の場合4～5日で感染することもある
- 虫体やヒゼンダニの糞、脱皮の殻に対するアレルギー反応として痒みなどが4～6週間後にでてる



角化型疥癬の場合、通常疥癬⇒角化型疥癬  
と病態は変化する

## ヒゼンダニの特徴

- ①乾燥に弱いが一定の温度・湿度を好む  
50℃以上10分で死滅
- ②皮膚から離れると、動作が鈍る(感染力が低下)  
37℃では1分間に2cm動き、16℃以下になると活動が停止する
- ③布地を掻き分けて、布団や衣服にもぐりこむことはできない



## 感染経路のポイント



- 病院、施設内でいきなり発生しない
  - 主に入院患者(職員・面会者)の持ち込み
  - ヒゼンダニが移る道筋: 接触感染  
→手を介して感染は拡大する
- \* 疥癬は、落屑に注意する  
(角化型疥癬は、落屑にも感染力がある)

### <平常時の対応>

- ✓ 疥癬早期発見、早期対応が重要!
- ✓ 日々の標準感染防止策が重要!
- ✓ 施設内利用者の衣類やリネン類を施設内で洗濯する場合は、熱水での洗濯を行う

## 発生時の対応

高齢者は加齢に伴い、抵抗力が低下してくるため感染しやすい状態にあることを念頭に置く

### <通常疥癬の場合>

- スタンダードプリコーションが基本  
→素手で皮膚を触らない、無防備に患者に接触しない
- 施設の患者状況に合わせた対応が必要となり、個室隔離が必要なこともある

### <角化型疥癬の場合>

- 施設内集団発生することがある  
→接触感染予防策、個室隔離が必要

- \* 長期にわたる個室隔離は不要である
- \* 施設の入院患者の状況に合わせて、対策を追加・検討する

## スタンダードプリコーションと接触感染予防策

	スタンダード プリコーション	接触感染予防策
手指衛生	1行為2手洗い・流水と石鹸による手洗い 擦式速乾性手指消毒剤	
手袋	1処置1組 ケアの部位が変わる時は交換する	病室入室時装着 1処置1組 ケアの部位が変わる時は交換する
サージカルマスク	必要ときに装着・ポケットには入れない	
エプロン・ガウン	1処置1枚	病室入室時装着 1処置1枚

## 発生時対応の注意点

- 個人防護具使用時の注意
  - 手袋、使い捨てのガウンを着用(布ガウンを使用しない)
- 皮膚の清潔
  - 入浴ができる場合は、毎日入浴(タオル等の共有は避ける)する
    - \* 浴室・脱衣場使用後は、落屑を取り除く
  - 入浴ができない場合は、皮膚の観察を含めて毎日清拭を実施する
- 使用したリネン・洗濯物の注意点
  - 落屑を落とさないよう、ビニール袋に入れてしっかりと口を閉める
  - 2・3日放置するか、ピレストロイド系の殺虫剤を噴霧する
  - 50度10分の熱処理を行う
- 清掃時の注意点
  - 換気を行いながら、毎日実施する(接触感染予防を実施)
  - 落屑をまき散らさないように専用の物を使用する

## アウトブレイクを察知する視点と観察

- 一症例目の患者を見逃さないことが重要



### 皮膚症状発症時に報告するシステム

- 皮膚の異常を見つけたら、部署の責任者と施設の責任者へ報告を行い原因の検討、情報を共有する
- 報告と情報共有と共に、感染症と疑って対策を行う
- 同じ部署から2例の発生や、異なる部署であっても同じ担当者など共通点がある人からの発生の場合は、迅速な報告システムが迅速な対応につながる
- 症状のある人と接触した人は、感染していれば約4～6週間(角化型疥癬の場合4～5日で感染することもある)で症状が出現する為、注意して観察

## 職員の感染対策

- 疥癬患者と接触後は、流水と石鹼での手洗いを励行する
- 入浴、白衣は毎日交換
- 疥癬の症状が現れたら皮膚科受診をする
- 症状がある時には勤務について検討する
- 手洗い後、ハンドクリームを塗ることで手荒れ、疥癬感染予防を行う

## まとめ

- 疥癬の感染対策は、通常疥癬と角化型疥癬の特徴を知る
- 疥癬の特徴と施設の状況に応じた感染対策を実施する
- 疥癬対策は、流水と石鹼による手洗いが重要
- 通常からスタンダードプリコーションの実施が疥癬を予防する
- 潜伏期間が長いため発見が遅れてしまう
- 早期発見、早期対策、情報の共有が重要

## 地域のネットワークを活用してください

- 石川県院内感染対策支援ネットワーク会議
  - 院内感染対策実地支援の実施
  - 院内感染対策相談窓口の設置  
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/iryuu/innainkansen.html>
- 石川県感染管理ネットワーク(IICN)
  - 石川県内の感染管理認定看護師(19名)と感染制御実践看護師(3名)が所属
    - 内8名が石川県院内感染対策支援ネットワーク会議に所属
  - 感染症専門医にアドバイスを受けながら活動
  - 情報交換を密にし、感染管理に必要な知識の習得、および質的向上のための教育研修を実施し、自施設や地域における医療関連感染の予防対策に役立てる

感染対策上、困ったことがあったらいつでもご相談ください！

## 参考・引用文献

- 疥癬診療ガイドライン(第2版) 疥癬診療ガイドライン策定委員会  
日皮会誌: 117(1)、1-13. 2007(平成19)
- マルホ 疥癬 <http://www.scabies.jp/>
- 感染症情報センター  
<http://idsc.go.jp/iasr/22/260/tpc260-j.html>
- 社団法人日本皮膚科学会 <http://www.dermatol.or.jp>
- 疥癬皮膚科学会Q&A <http://www.dermatol.or.jp/qa/qa6/>
- 大滝倫子: 疥癬は怖くない. 医学書院. 東京. 2002
- 国立感染症研究所  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/380-itc-intro.html>
- 地域ケアにおける疥癬対策マニュアル(第3版) 東京都多摩立川保健所編(平成22年)